

『総合防災訓練』

寄宿舎の自治会は、自主防災組織にもなっています。生徒自身が自分の役割を意識しながら活動をしています。

9月には1泊2日で総合防災訓練が行われました。大規模震災後を想定し、普段から各班が学んでいる防災の知識を生かした企画を行いました。生徒自身が被災者・支援者それぞれの立場を経験することで、防災意識を高めるとともに、周りの人たちと協力し合い、助け合うことの大切さを改めて学んだ訓練でした。



炊き出し訓練を行いました。

すいとん入りの豚汁を作り、みんなに配給しました。



災害時の応急処置・負傷者搬送方法について、グループに分かれ、実際に処置をしながら学びました。



避難所で起こる様々な事にどう対応していくか、避難所運営を体験しました。



避難時におけるパーティションの必要性や効果を学び、実際に組み立てて設置しました。



係で作成したハザードマップを元に、校地・校舎内の巡回をしながら、各班が行った訓練の振り返りを行いました。